

財務諸表に対する注記（共楽苑拠点区分用）

社会福祉法人わかかさ福祉会

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券は保有しない
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金・・・計上しない
 - ・賞与引当金・・・計上しない

2. 重要な会計方針の変更

特になし

3. 採用する退職給付制度

(独) 福祉医療機構の退職手当共済

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 本部拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)
 - ア 通所介護事業
 - イ 訪問介護事業
 - ウ 訪問入浴介護事業
 - エ 居宅介護支援事業
- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

基本財産はありません

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地				
建物				
定期預金				
投資有価証券				
合計				

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

取崩はありません

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

担保に供されている資産はありません

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。
担保している債務はありません

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	0	0	0
建物	899,100	891,116	7,984
構築物	300,000	299,999	1
車輛運搬具	2,121,892	2,031,675	90,217
器具及び備品	3,842,795	3,489,085	353,710
合計	7,163,787	6,711,875	451,912

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債務額、徴収不能金はありません

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
合計			

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券はありません

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
合計			

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし